

【概要】

2020 年度は、i) 計量思想の普及と振興、ii) 計量検査関連事業、iii) 計量技術・知識向上のための研修会、講習会開催、iv) 部会活動推進事業の 4 事業を中心に実施した。

事業の大半を占める京都府、京都市の受託事業は、府・市の指導の下、計量法に基づき、適正かつ公正に検査を実施した。協会一般事業は、会員、府民、市民への計量啓発活動を中心に、各部会にて積極的な事業活動を展開する計画であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため開催を見送った事業が多く、また、会議や研修会は殆どがオンラインでの開催となった。新型コロナウイルス感染症は 2020 年 1 月国内で感染者が確認されて以降、2 月にクルーズ船での集団感染、全国の小中高校に休校を要請、4 月には緊急事態宣言が発出され、5 月に解除されたものの収束には向かわず、2021 年 1 月再び緊急事態宣言が出され一旦解除されたが 2021 年 4 月、3 度目の緊急事態宣言が出され、現在も収束は見通せない状況となっている。

なお、当年度は、2018 年度（平成 30 年度）から 3 年間にわたる指定定期検査機関として定期検査を実施する 3 年目の最終年度となる。

【1】 計量思想の普及と振興

1. 京都府計量協会計量功労者表彰（協会理事長表彰）

例年、定時社員総会に引き続き一般社団法人京都府計量協会「計量功労者表彰式」を行うが、2020 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、表彰式は執り行わず、長年に亘って計量事業に貢献された 17 名の方々に表彰状と記念品を送付させていただいた。

（敬称略、五十音順）

受彰者氏名	所 属	受彰者氏名	所 属
海野 香織	(株)大丸松坂屋百貨店	仲村 真一	サントリービール(株)
大西久美子	(株)環境総合リサーチ	林 達也	(株)堀場エステック
岡橋 弘明	(株)高島屋	藤川 和正	関西ガスメータ(株)
楠本 哲朗	(株)島津製作所	船越 正和	(株)マツモト
小島 雄一	(株)島津テクノリサーチ	武藤 信雄	(株)富永製作所
高橋 浩平	イシダアイテス(株)	森井 淳	(株)堀場エステック
田中 晶子	(株)イシダ	森田 勉	イシダアイテス(株)
辻・出 裕之	(株)島津製作所	山口 安茂	(株)堀場製作所
中川 貴之	(株)島津テクノリサーチ		

2. 京都府計量功労者表彰（京都府知事表彰）

2020 年 11 月 26 日(木)、京都ガーデンパレスにて、「令和 2 年度京都府中小企業関係定例表彰並びに京都府計量功労者表彰式」が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、受彰者 30 名程の出席で行われた。



西脇隆俊京都府知事から表彰者に表彰状と記念品が授与された。計量功労者表彰部門では、当協会から下記 2 名の方に表彰状と記念品が授与された。

(敬称略、五十音順)

表彰者氏名	所 属	表彰規程
福知 香代子	福知工業(株) 代表取締役	第 2 条第 1 項 1 号
南 和人	(株)富永製作所 開発生産本部 生産部 工場長	第 2 条第 1 項 2 号

表彰授与式に引き続き、西脇隆俊京都府知事が新型コロナウイルス感染症に関して行動自粛、営業自粛、医療関係者、すべての方々への感謝、そして表彰者への敬意と労いの言葉を述べられた後「京都の企業の 9 割以上が中小企業で、従業員は京都の活力の源。産業、技術、経済発展のもとには計量にあり、先進的な計量技術の開発、適正な計量の実施は必要不可欠。今年はコロナ禍で困難な経験をされたと思う。五つの分野（商店街・小売、ものづくり、伝統産業、観光、食関連）で危機克服会議を設置し、ウィズコロナ、ポストコロナでの京都産業は如何にあるべきか議論しており、その成果を踏まえ夢や希望を持てる京都産業をつくっていく」旨のご挨拶をされた。

3. 京都府計量検定所共催「夏休み親子計量教室」中止

例年、8 月に京都府計量検定所と共催にて開催している「夏休み親子計量教室」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から 2020 年度の開催は見送られた。

4. 「市町村消費生活展等」中止

例年、京都府計量検定所は、各市で行われる消費者まつりに参加し、計量に関する展示ブースを開設していますが、2020 年度の開催は見送られた。

5. 京都市共催「計量の図画・ポスター展」中止

計量強調月間事業として京都市と共催で開催している「計量の図画・ポスター展」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から 2020 年度の開催は見送った。

6. 第 12 回定時社員総会の開催

2020 年 6 月 19 日(金)、ホテル ルビノ京都堀川に於いて 2020 年度第 12 回定時社員総会を開催した。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う非常事態宣言は 5 月 25 日に解除されたが、「3 密」（密集、密閉、密接）の機会が高まる総会は、感染リスクがあることから、原則、ハガキによる書面表決または委任をお願いし、また、ご来賓をお招きせず、少人数（19 名）で座席間距離を多くとっての開催となった。

開会にあたり、黒田理事長から「いつもと全く違う総会で、計量功労者表彰式もない、祝賀会・懇親会もありません。今年の 1 月の年賀交歓会は開催できたけれど、その時には中国ですでに問題がおこっていて、それから数カ月でこういう状況になった。ウィズコロナでこれからつきあっていかねばならない」と挨拶され、その後、事務局から総会成立の報告、黒田理事長の議長選任、議事録署名人承認を経て、審議に入った。

第一号議案 2019 年度事業報告

第二号議案 2019 年度収支決算報告・監査報告

- 第三号議案 2020 年度事業計画（案）
- 第四号議案 2020 年度収支予算（案）
- 第五号議案 役員の一部改選（案）



第一号、第二号議案では、2019 年度に実施した協会事業内容について事務局、各部長および監事から報告され意義なく承認され、第三号、第四号議案では、事業計画案および予算案の説明がなされ承認され、第五号議案は、理事 2 名辞任に伴う一部改選について提案され承認された。総会閉会后、役員による臨時理事会を開催し理事の役割が決定された。

7. 京都府計量協会「年賀交歓会」中止

2021 年「年賀交歓会」を 2021 年 1 月 7 日(木)に開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況を鑑み、開催を見送った。

8. 近畿計量大会（京都府）延期

2020 年 11 月 13 日(金)に令和 2 年度近畿計量大会を京都で開催する予定で準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から 1 年延期することとなった。延期に至った経緯は次のとおりである。

2020 年 3 月に東京五輪・パラリンピックの延期が決定、そして、4 月に全都道府県に対し緊急事態宣言が発令され、5 月下旬に緊急事態宣言が解除された。その後も「三密」（密集、密閉、密接）を避けるため、各種イベントは中止や延期が相次いでいることから、計量強調月間である 11 月に予定している近畿計量大会（京都）開催是非について、7 月近畿計量協議会において協議したところ、会場、講演会の規模をはじめ、懇親会の実施には大きな制約がかかり、参加者の皆様にご満足いただけるものにはできない可能性が極めて高いこと、参加者、関係者の健康・安全面を第一に考慮した結果、残念ながら本年の開催は見送り、1 年延期することとした。

9. 「京都計量ニュース」の発行

2021 年 1 月 7 日「京都計量ニュース」第 12 号を発行した。当協会会員全員、他府県計量協会等関係者に配布した（発行部数 400 部）。

10. 計量に関する講習会、研修会の開催・・・【3】の項参照

11. ホームページによる事業活動の PR と情報開示の実施

ホームページを利用して当協会の紹介、事業告知や、定期検査日程の情報開示を充実させ、計量活動の啓発に努めた。



【2】計量検査関連事業機関としての事業活動

1. 2020 年度（令和 2 年度）京都府受託業務

平成 30 年度から 3 年間にわたる指定定期検査機関として定期検査を実施する最終年度にあたり、京都府指定定期検査機関、京都府指定計量証明検査機関として実施した特定計量器定期検査業務量および検定補助業務実績量（検査個数）は次のとおりである。

業 務	対 象	令和 2 年度	令和元年度
(1) 検定に係る観測業務	タクシーメーター装置検査	7,512	8,972
	燃料油メーター	21	25
	質量計	18	29
(2) 基準器検査に係る観測業務	基準分銅	939	968
	基準タンク	8	11
	タクシーメーター装置検査用基準器	0	0
	その他(基準台手動はかり)	0	0
(3) 定期検査業務	はかり, 分銅・おもり	9,715	10,406
(4) 計量証明検査業務	質量計	5	22
(5) 実用基準分銅の質量調整・自主検査	分銅	2,477	2,386

2. 2020 年度（令和 2 年度）京都市受託業務（事前調査業務）

定期検査に先立ち、市内対象ユーザーの現状（営業中・移転・休業・廃業）の調査を行った。訪問調査を含めて調査件数は、2,262 件（前年度 2,790 件）であった。

3. 日本郵政グループの計量管理業務受託事業

2020 年度も京都府内に所在する日本郵政グループ事業所の計量管理業務を(一社)日本計量振興協会（以下、「日計振」）から受託した。検査従事計量士は、日計振の検査資格を有する所属計量士 7 名である。6 月から 10 月にかけて、府内にある郵便局、簡易局および旧集配センター合計 245 局に配置された特定計量器（はかりおよび分銅）の検査を実施し、日計振に報告した。特段の問題もなく検査は無事終了した。

4. 適正計量管理事業所の計量管理業務受託事業

計量管理業務委託契約を締結している適正計量管理事業所で、計量器の検査および管理業務を実施した。

5. 代検査事業

当該年度の定期検査未受検はかりの解消のために代検査を実施した。

6. コンプライアンスへの取組み

平成 21 年（2009 年）の当協会発足時より、法令遵守を担保する観点からコンプライアンス委員会を設置し、理事会の運営に関する助言を行う立場で運営されている。

2020 年度は、2020 年 10 月 7 日（水）、京都府計量検定所およびオンライン（Zoom）にて、コンプライアンス委員 3 名および当協会理事長、副理事長 1 名、事務局 1 名の計 6 名で、2019 年 9 月から 2020 年 9 月までの運営状況について確認・意見交換等を行った。

京都府計量検定所所長 福田様にもご出席いただき、冒頭、「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、タクシー装置検査の一時中止、夏休み親子計量教室を中止した。タクシ

一装置検査中に事故があった。油断が大きな事故につながりかねないので、今以上に基本に立ち返って業務にあたってもらいたい。法令遵守については社保庁、食品偽装、耐震偽装など防止策を講じられてきた。誘発原因を取り除くことが必要。適正な計量の実現に取り組んでいただきたい」と述べられた。続いて、協会の事業、状況等についての確認が行われ、タクシー装置検査の事故では、人身事故につながる恐れもあり、原因の究明、再発防止など対策を講じることを確認した。

7. 器差検定を中心とした指定検定機関への取組み

計量法政省令改正において、自動はかりが特定計量器に指定され、自動はかり（自動捕捉式はかり）の検定制度が開始（2019年4月～）され、1年遅れて、自動はかり3器種（ホッパースケール、充填用自動はかり、コンベヤスケール）の検定制度が開始（2020年4月～）された。法令等の経緯と当協会の対応状況はつぎのとおり。

<法令等>

- 2018/8/20 : 自動捕捉式はかり [JISB7607] 公示
- 2018/9/7 : 「指定検定機関指定の申請の考え方（第1版）」
- 2018/11/20 : 「指定検定機関の申請書類の手引（第1版）」
- 2018/11/30 : 「指定検定機関指定の申請の考え方（第2版）」
- 2018/12/11~13 : 指定検定機関講習（自動捕捉式はかり）、当協会1名受講。
- 2019/4/1 : 産業技術総合研究所が行う場合の検定手数料制定(自動捕捉式はかり)
- 2019/5/21 : 指定検定機関の申請書類の手引（第2版）
- 2019/5/21 : 指定検定機関指定の申請の考え方（第3版）
- 2019/8/20 : JIS 公示…ホッパースケール[B7603]、充填用自動はかり[B7604]、コンベヤスケール[B7606]
- 2019/9/9 : 「指定検定機関の申請書類の手引（第2.2版）」
- 2019/9/13 : 「指定検定機関指定の申請の考え方（第4版）」
- 2019/12/9~13 : 指定検定機関講習（自動はかり4器種）、当協会は受講せず。
- 2020/3/27 : 計量法関係手数料令の一部を改正する政令
(ホッパースケール、充填用自動はかり及びコンベヤスケール)
- 2020/5/27 : 指定検定機関の申請書類の手引（第3版）
- 2020/5/27 : 指定検定機関指定の申請の考え方（第4.1版）
- 2020/7/31 : 指定検定機関指定の申請の考え方（第5版）
措置期間中(第1弾自動はかり2025/3/31まで)は、
地域ブロック内に限定して業務を行うことも許容する。
- 2020/9/15 : 指定検定機関指定の申請の考え方（第5.1版）
- 2020/12/8~11 : 指定検定機関講習（コンベヤスケールは応募者なく中止）
- 2021/1/28 : 指定検定機関の申請書類の手引（第3.1版）
- 2021/1/28 : 指定検定機関指定の申請の考え方（第5.2版）
- 2021/3/31 : 器差検定（自動捕捉式はかり）を中心とした指定検定機関を新たに指定
株式会社寺岡精工（関東・甲信越ブロック）、
株式会社デジアイズ（北海道・東北ブロック）

<一般社団法人京都府計量協会>

- 特定計量器の種類 : 自動捕捉式はかり
- 地域ブロックの区分 : ④近畿ブロック（滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫）
- 検定管理責任者(常勤) : 産業技術総合研究所が実施する指定検定機関講習を1名修了
2019年11月、事前相談用申請書類（案）を計量行政室に提出したところ、同月、各書類に関して多数の指摘（質問事項）があった。現在保留中

【3】 計量技術・知識向上のための研修会、講習会および情報交換事業

1. 環境計量士交流会

⇒【4】 4. 部会活動推進事業（環境計量証明部会）の項参照

2. 計量・計測業務担当者のための研修会（2020年7月29日(水)、Web研修）

⇒【4】 2. 部会活動推進事業（計量管理部会）の項参照

3. 主任計量者講習会（2020年9月11日(金)、10月9日(金)、2021年2月5日(金)）

⇒【4】 3. 部会活動推進事業（計量証明部会）の項参照

4. 中小企業向け測定基礎研修会（2020年9月28日(月)、2021年3月8日(月)）

⇒日計振共催 【4】 5. 部会活動推進事業（計量士部会）の項参照

5. 計量士部会冬期例会（2021年1月13日(水)、Web会議）

⇒【4】 5. 部会活動推進事業（計量士部会）の項参照

6. 適正計量管理事業所における自動はかりの使用中の検査についての研修会

（2021年1月29日(金)、Web研修）

⇒【4】 5. 部会活動推進事業（計量士部会）の項参照

【4】 部会活動推進事業

1. 計量器工業部会

(1) 講演会

例年、4月の計量器工業部会総会と同日に、計量証明部会と共催で講演会を開催しているが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から4月開催を断念、以降も収束を見通せないことから、8月の電磁的記録による計量器工業部会役員会にて、2020年度の開催は見送ることとした。

(2) 施設見学会

例年、環境計量証明部会と共催で開催している施設見学会についても、新型コロナウイルス感染症感染防止のため2020年度の開催は見送ることとした。

(3) 計量器工業部会総会の開催（2020年6月19日(金)）

例年4月に計量器工業部会総会を開催しているが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から4月開催を断念し、協会総会と同日の2020年6月19日(金)にホテルルビノ京都堀川にて開催した。原則、ハガキによる書面表決または委任をお願いし、少人数（5名）での開催となった。下川部会長が議長となり下記の5議案について審議がなされ、すべての議案は特に異議もなく承認された。

審議事項：

- 第一号議案 2019年度計量器工業部会事業報告
- 第二号議案 2019年度計量器工業部会収支決算報告
- 第三号議案 2020年度計量器工業部会事業計画（案）
- 第四号議案 2020年度計量器工業部会収支予算（案）
- 第五号議案 2020年度計量器工業部会役員交代（案）



2. 計量管理部会

(1) 計量・計測業務担当者のための研修会（Web 研修）

2020年7月29日(水)、Zoom（Web 会議サービス）を利用したセミナーを京都府計量検定所より受講者12名にライブ配信して開催した。主に適正計量管理事業所で計量・計測業務に携わっている実務担当者や新入社員を対象に計量管理の基礎知識の習得を目的に開催している。講師には、京都府計量検定所 主査 田野俊昭様、当協会計量士部会の河原紀男氏、吉川勲氏を迎え、下記項目で研修した。

- ・ 計量法の概要
- ・ ISO9001における計量管理と計量のトレーサビリティ
- ・ 計量・計測の基本と精度（不確かさ）について

(2) 「適正計量管理事業所における自動はかりの使用中の検査について」の説明会

計量士部会主催で、2021年1月29日(金) 適正計量管理事業所の計量士等を対象に、オンライン（Zoom）で開催（受講者50名、計量士部会の項参照）。

講師:株式会社イシダ 田尻祥子様

(3) 2020年度「計量標語」入選作

新型コロナウイルス感染症が収束しない状況で中止もやむを得ないと考えていたが、計量管理部会役員の見解も踏まえ、京都府が実施する「計量月間」への協力を兼ねて、計量管理部会主催にて「計量標語」事業を実施した。応募を自粛された事業者もあったが、会員事業所12社から119点の応募があった。2020年8月24日(月)、計量管理部会役員会（Web 会議）を開催し、京都府計量検定所所長 福田伸也様を迎え審査を行い、優秀作6点、佳作15点およびユニーク賞1点が選ばれた。

優秀作6点は、京都府によりステッカー化され、計量月間に合わせて府内の計量管理事業所に配布された。



計量標語 優秀作 (敬称略、順不同)

賞		標語	作者	所属企業
優秀作	製造等	信頼はいつも変わらぬ計量管理	光川 宏樹	三洋化成工業(株)
		たった一目盛り、量り知れないその重み	吉住 尚也	三洋化成工業(株)
		コロナでも自粛はしません計量管理	大川 貴子	(株)野村佃煮
	流通等	正確さ 想いも届け 計量管理	團 涼太	(株)ジェイアール西日本伊勢丹
		確かめて いつも正しい 計量器	片山 奈穂子	(有)福井度量器
		正確な ハカリのお店に リピーター	福井 美幸	(有)福井度量器

(4) 計量管理部会役員会・総会の開催

2020年5月25日(月)、電磁的記録による計量管理部会役員会を実施し、計量管理部会役員(案)、理事長表彰候補者、計量標語募集(案)、総会議案書(案)が承認された。

2020年6月19日(金)にホテルルビノ京都堀川にて開催した。原則、ハガキによる書面表決または委任をお願いし少人数(4名)での開催となった。坪内力部会長が議長となり、下記議案について審議し、下記5議案はすべて異議なく承認された。

- | | |
|-------|---------------------|
| 第一号議案 | 2019年度計量管理部会事業報告 |
| 第二号議案 | 2019年度計量管理部会収支決算報告 |
| 第三号議案 | 2020年度計量管理部会事業計画(案) |
| 第四号議案 | 2020年度計量管理部会収支予算(案) |
| 第五号議案 | 2020年度計量管理部会役員交代(案) |

3. 計量証明部会

(1) かわら版の発行

毎年7月に発行していたがお知らせ事項が少なく休刊、2020年12月に38号を発行し、関係先に配布した。

(2) 2020年度主任計量者講習会

*計量管理者として登録簿に記載されている方は、5年毎に主任計量者講習会を受講しなければ計量管理業務が行えませんので必ず受講してください。

第1回:2020年9月11日(金)に京都高等技術専門学校にて、
8名の受講者

第2回:2020年10月9日(金)に市民交流プラザふくちやまにて、2名の受講者

第3回:2021年2月5日(金)に京都高等技術専門学校にて、
8名の受講者



2020年度も受講対象の協会員以外にも案内し、合計4名の会員以外の受講者があった。

*2021年度の予定は、第1回(9月3日)、第3回(2022年2月4日)に京都高等技術専門学校にて、第2回(10月8日)に市民交流プラザふくちやまにて開催します。

(3) 2020年度理事会(3回)

- ・ 第1回:2020年4月13日(月)、新型コロナウイルス感染防止対策により電磁記録にて行いました。総会議案書の承認。
- ・ 第2回:2020年6月8日(月)、新型コロナウイルス感染防止対策により電磁記録にて行いました「計量管理者証」発行規定の変更。
- ・ 第3回:2021年2月18日、「さと」にて開催。役員改選、新規会員の募集、推薦表彰等を検討した。

(4) 2020年度 京都府計量証明事業協会 通常総会

2020年4月16日(木)に京都タワーホテルにて開催予定していたが延期となり、6月18日(木)に、株式会社山本清掃の会議室にて開催。議決権数41に対し出席5名、委任状32件により総会成立となり開催した。

- | | | |
|----|-------|------------------|
| 議題 | 第1号議案 | 2019年度事業報告 |
| | 第2号議案 | 2019年度収支決算及び監査報告 |
| | 第3号議案 | 剰余金処分(案) |
| | 第4号議案 | 2020年度事業計画(案) |
| | 第5号議案 | 2020年度収支予算(案) |
| | 第6号議案 | 役員の改選 |

以上の6議案を事務局より説明の後、審議されすべてが承認された。

第 6 号議案の役員の改選では、増田前会長が顧問に、橋本理事が退任された。また、「計量管理者証」については、規定の見直しのため京都府計量協会の承認を進めることとした。

(5) 京滋計量証明事業者合同役員会

滋賀県にて 10 月頃に予定していましたが中止となった。

(6) 日本計量証明事業連合会関係

- ・ 通常総会：2020 年 5 月 22 日（金）新型コロナウイルス感染症防止により書面決議方式となった。
- ・ 理事会：2020 年 11 月 20 日（金）ハートンホテル京都にて開催。29 名が出席、来賓の出席はなく懇親会も中止。山本理事が欠席により村上事務局長が代理出席した。



4. 環境計量証明部会

2020 年度は新型コロナ禍で様々な制約があり、当初計画していた行事をほとんど開催できない 1 年となった。『共同実験』については、2020 年度も滋賀県計量協会環境計量証明部会と共同で実施した。ただ、『環境計量士交流会』は、例年、総会と新年互礼会に併設で開催してきたが、総会が電磁的審議となり、新年互例会は中止としたため、開催できなかった。また、恒例の親睦行事である『京環協ソフトボール&BBQ 大会』と『見学会』は 2020 年度の開催を見送った。

(1) 2020 年度共同実験総合討論会

- ・ 開催：2021 年 2 月 18 日（木）、於キャンパスプラザ京都
- ・ 参加者：討論会 37 名（対面参加；7 名、Zoom 参加；30 名）（滋賀県含む）
- ・ 共同実験参加機関：14 機関（京環協 9 機関、滋賀県単 5 機関）
- ・ 来賓：招聘を見合わせた。
- ・ 共同実験テーマ：アンモニウムイオン（試料検液は 2 種類）
- ・ 交流会：なし

(2) 環境計量士交流会

例年、総会と新年互礼会に併設して開催してきたが、新型コロナ禍のため、総会が電磁的審議に、新年互礼会は中止となったため、単独での開催はできなかった。

(3) 2020 年度施設見学会

例年、計量器工業部会と共催で開催している施設見学会について、新型コロナ禍のため 2020 年度の開催は見送ることとした。

(4) 親睦ソフトボール・バーベキュー大会

毎年恒例となっておりますソフトボール大会について、新型コロナ禍のため 2020 年度の開催は見送ることとした。

5. 計量士部会

(1) 計量思想普及事業

計量思想普及事業を推進するため下記の事業を実施した。なお、例年開催されている「夏休み親子計量教室」「京都市町村まつり」「計量の図画・ポスター展」はいずれも中止となった。

- i) 京都府の計量行政施策の事業に協力した。
- ii) 計量管理部会の標語募集事業を支援（2020年8月24日選考委員会で優秀作・佳作が選ばれ優秀作は京都府に推薦された）。
- 1) 計量管理部会主催「計量・計測業務担当者のための研修会」の開催運営に協力し、講師を務めた。（2020年7月29日(水)、Web研修、受講者12名）
 - 講師：京都府計量検定所 田野主査、計量士部会2名(河原紀男氏、吉川勲氏)
 - テーマ：「計量法の概要、商品量目について」（講師：京都府計量検定所）、
「ISO 9001(2015年版)と計量管理について」
「計量・計測の基本と精度（不確かさ）について」（講師：部会員）

- 2) 日本計量振興協会と京都府計量協会共催の「中小企業向け測定基礎研修会」を計量士部会が主体で運営し、講師を務めた。

例年、ノギス、マイクロメータを用いて測定実務を体験してもらっていたが、新型コロナウイルスの感染を避けるために、実務体験の代わりに動画による説明に切り替えた。

2020年9月28日(月) (Web会議、受講者25名)、2021年3月8日(月) (Web会議、受講者4名)。中小製造業等への「測定技術の実務教育及び計量管理の普及」を目的とした研修会。

内容：測定の基礎、ノギス、マイクロメータ、ゲージ類、質量とはかり、温度と熱電対・測温抵抗体、ISO 9001 と計量管理



(2) 部会総会及び部会役員会

部会総会1回及び部会役員会2回開催し、事業計画・予算・運営実施事項の検討、協議を行った。

- 1) 2020年度第1回役員会開催（2020年4月3日(金)）
 - ・ 2019年度事業報告と決算案の検討
 - ・ 2020年度事業計画と予算案の検討
 - ・ 夏期例会テーマ等の検討
- 2) 2020年度計量士部会定時総会開催（2020年5月9日(土)）
 - Web会議形式で出席6名、委任状38名、計44名
 - ・ 2019年度事業報告
 - ・ 2019年度決算報告
 - ・ 2020年度事業計画
 - ・ 2020年度予算
- 3) 2020年度第2回役員会開催（2020年8月19日(水)）
 - ・ 冬期例会の日程・内容についての検討
 - ・ 今後の研修会の内容について検討
 - ・ その他
- 4) 2020年度臨時役員会開催（2020年11月18日(水)）
 - ・ 自動はかり検定制度対応委員会設立



(3) 計量士部会例会

計量分野の動向や部会々員相互の技術等の情報交換と親睦を深めるため、例年、夏期例会（定時部会総会と併催）および冬期例会を開催している。

- 1) 夏期例会

例年、総会に引き続き、「夏期例会」を開催しているが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から開催を見送った。

2) 冬期例会（2021年1月13日(水)、Web会議、出席部会員13名）

- ・ 来賓祝辞（京都府計量検定所所長 福田伸也様）
- ・ 会務報告と今後の予定の報告
- ・ 講演・情報交換
「計量士の業務中の安全管理について」
協会 専務理事 林 稔氏



(4) 講習会・勉強会

計量士の技術向上を図り、計量管理知識を深めるため、講習会・勉強会を開催、参加した。

1) 「適正計量管理事業所における自動はかりの使用中的検査について」の説明会開催（2021年1月29日(金) Web研修、受講者50名）

適正計量管理事業所の計量士等を対象に、事業所で使用する自動はかりの使用中的検査について説明
講師：株式会社イシダ 田尻祥子様



2) 日本計量振興協会主催の全国計量士大会

毎年2月に開催されている全国計量士大会は、新型コロナウイルス収束の見通しが立っていない状況に鑑みて中止された。

【5】 京都府指定定期検査機関、指定計量証明検査機関

平成30年度～令和2年度の3か年について京都府より指定定期検査機関および指定計量証明検査機関として当協会は指定を受けている。

【6】 社員（会員）数の推移

		2021年			2020年	
		4月1日現在	入会	退会	4月1日現在	
計量器工業部会		26	0	1	27	
計量管理部会	事業所	37	0	1	38	
	販売	78	1	4	81	
計量証明部会		39	0	2	41	
環境計量証明部会		16	0	0	16	
計量士部会		51	3	5	53	
計		247	4	13	256	

【7】 2020年度開催理事会

(1) 第一回理事会（2020年6月2日(火) Web会議）

- 1) 役員の一部改選（案）
- 2) 2020年度理事長表彰者選考
- 3) 人材育成引当金について
- 4) 2020年度総会議案書（案）
- 5) 近畿計量大会（京都）の開催是非について
- 6) 第53回 計量の図画・ポスター展の開催について
- 7) その他、報告連絡事項

- (2) 臨時理事会（2020年6月19日(金)）
 - 1) 副理事長1名選定の件
- (3) 第二回理事会（2020年7月31日(金) Web会議）
 - 1) 令和2年度 京都府知事表彰候補者検討
 - 2) 計量管理者証について
 - 3) その他、報告連絡事項
- (4) 電磁記録による理事会（2020年10月16日(金)）
 - 1) 計量管理者証の改定について
- (5) 第三回理事会（2020年11月11日(水) Web会議）
 - 1) 2020年度上期 事業報告と収支状況報告
 - 2) 新規入会について
 - 3) 指定検査機関について
 - 4) 2021年 年賀交歓会について
 - 5) その他、報告連絡事項
- (6) 臨時理事会（2021年1月7日(木) Web会議）
 - 1) 新規入会について
 - 2) 2021年近畿計量大会実施要領の検討
 - 3) その他、報告連絡事項
- (7) 第四回理事会（2021年3月4日(木) Web会議）
 - 1) 2020年度着地見込み・2021年度予算（案）
 - 2) 2021年度事業計画（案）（京都府提出用）
 - 3) 日計振会長表彰推薦
 - 4) その他、報告連絡事項